

2021年度事業報告書
2021年4月1日～2022年3月31日
法人の名称 特定非営利活動法人 横浜青葉国際交流の会

1 事業の成果

2021年度はコロナの感染状況の推移が不透明で、感染症予防施策がラウンジ事業の展開にどの程度影響を与えるのか予測不能の状況ではありましたが、最大限の可能性を反映させた年間計画を総会では各部会から提示いただきました。外国語教室の中止、日本語教室の人数制限、保育事業の中止などさまざまな事業を断念せざるを得ませんでした。その中でソフト面や設備面での感染症対策を進めながらスピーチ大会等を再開することができました。今年度試行錯誤したオンライン形式での事業展開などを今後のさらに充実させ、コロナの感染状況の変化に柔軟に対応していきたいと考えております。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 外国人支援に関する事業

ア 常設窓口情報提供・相談事業

- ・内 容 窓口で電話・来所対応による情報提供、相談実施（3言語外国人相談有）
- ・日 時 通年
- ・場 所 青葉区区民交流センター内青葉国際交流ラウンジ
- ・従事者人員 9人
- ・受益対象者 地域住民(外国人を含) 513人（外国人186人含）
- ・支出額 7,175,938円

イ 日本語教室事業

- ・内 容 在住外国人への生活支援の一環として地域ボランティアによる日本語教室を開催。学習成果発表会、交流会等を実施。
- ・日 時 通年(水曜：午前、木曜：夜間、土曜：午前)
- ・場 所 青葉区区民交流センター内会議室
- ・従事者人員 53人
- ・受益対象者 地域外国人住民 延べ2,450人
- ・支出額 662,457円

ウ 子ども教室事業

- ・内 容 外国につながる幼児・児童・生徒を対象に地域ボランティアによる日本語・学習補習教室を開催。教室内学習成果発表や交流会等を実施。
- ・日 時 通年(水曜：午後・夜間)
- ・場 所 青葉区区民交流センター内会議室
- ・従事者人員 約17人
- ・受益対象者 外国につながる幼児・児童・生徒 延べ354人、保護者 延べ87人
- ・支出額 59,628円

エ 先生と保護者をつなぐスクールコミュニケーションサポーター事業

- ・内 容 横浜市青葉区近隣の市立小・中学校、保育園の先生と外国人保護者とのパイプ役として両者のコミュニケーションを図る通訳・翻訳ボランティア SCS（スクール・コミュニケーション・サポーター）を派遣、情報交換会、研修会等は、中止。
- ・日 時 通年
- ・場 所 SCSの自宅及び保育園 他
- ・従事者人員 約5人
- ・受益対象者 SCS利用校の先生と外国人保護者 3人

- ・支出額 6, 275円

オ 横浜市通訳ボランティア派遣事業

- ・内 容 (公財)横浜市国際交流協会が実施する横浜市通訳ボランティア派遣(行政窓口・学校等)に関する通訳ボランティアのコーディネート
- ・日 時 通年
- ・場 所 ラウンジ窓口
- ・従事者人員 約10人
- ・受益対象者 横浜市内在住外国人 65人
- ・支出額 0円(費用は無)

カ 横浜市教育委員会初期/中期適応支援

- ・内 容 横浜市教育委員会が実施する「母語を用いた初期適応支援」に関する通訳ボランティアのコーディネート
- ・日 時 通年
- ・場 所 横浜市立小学校・中学校
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 横浜市の児童・生徒 8人
- ・支出額 0円(費用は無)

キ 多言語ラジオ放送事業

- ・内 容 地域FM放送による5言語での情報提供
- ・日 時 通年 隔月ラジオスタジオで収録
- ・場 所 FMサルースラジオスタジオ
- ・従事者人員 毎月10人(延べ120人)
- ・受益対象者 地域外国人市民 多数
- ・支出額 121,380円

ク 情報発信広報啓発事業

- ・内 容 多言語資料の作成、ラウンジニュースの企画発行、広報よこはま青葉区版記事等多言語化・HPに掲載、3言語原稿作成他
- ・日 時 通年
- ・場 所 青葉区区民交流センター内会議室
- ・従事者人員 毎月6人
- ・受益対象者 地域住民(外国人を含) 多数
- ・支出額 314,600円

ケ HP運営

- ・内 容 HPによる7言語での情報提供
- ・時 間 通年
- ・場 所 青葉区区民交流センター内会議室
- ・従事者人員 編集委員 20名、スポットボランティア 2名
- ・受益対象者 HPへのビューワは月間1,500人程度
- ・支出額 0円

コ 事業への保育付帯事業

- ・内 容 在住外国人支援の一環として日本語教室(水曜・土曜クラス)、外国語教室(英会話C)参加者への支援の一環として、ボランティアによる託児を行う。2021年度保育は実施せず。
- ・日 時 通年
- ・場 所 青葉区区民交流センター内会議室

- ・従事者人員 約 40 人
- ・受益対象者 地域住民（外国人を含）多数
- ・支出額 0 円

サ 窓口研修

- ・内 容 ①入管法入門（入官法について基礎知識を習得し、相談対応力の向上を目指す研修）と②災害時外国人支援（YOKE 災害時外国人支援事業より横浜市の支援体制を学ぶ研修）の 2 回実施
- ・日 時 ①2021年10月22日 ②2022年2月22日
- ・場 所 青葉区区民交流センター内会議室およびオンライン
- ・従事者人員 ①11人 ②10人
- ・受益対象者 窓口スタッフおよびNPO 会員その他
- ・支出額 22,520円

シ 事業継続のための非常時緊急対策

- ・内 容 特に緊急対策を必要とする事象は発生しなかった
- ・日 時 通年
- ・場 所 青葉区区民交流センターを含む対応が必要な場所を対象
- ・従事者人員 0人
- ・受益対象者 地域住民（外国人を含）多数を想定
- ・支出額 0円

② 国際交流に関する事業

ア 国際交流に関する事業

- ・内 容 異文化紹介 国際理解
- ・日 時 異文化紹介 3回 7月、10月、3月、国際理解 2回 9月、3月
- ・場 所 青葉区区民交流センター内会議室
オンライン（9月、10月）
- ・従事者人数 54人
- ・受益対象者 地域住民（外国人を含）103人
- ・支出額 170,141円

イ 外国語教室事業

- ・内 容 コロナ禍のため対面式外国語教室中止
英会話および中国語会話教室につき、短期オンライン講座開設
- ・日 時 英会話講座 6月～7月 3回
中国語講座 5月～7月 5回
- ・場 所 オンライン
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 43人
- ・支出額 156,031円

③ 国際理解に関する啓発等の事業

ア 地域連携事業

- ・内 容 地域大学・団体等との連携 ①桐蔭横浜大学サビース・ラーニング（社会貢献）
実習受入れ自主企画事業 ②ハートカフェ イベントの協力
行政機関等との連携
- ・日 時 ①2021年9月2日～12月5日

②2021年10月24日

- ・場 所 ①青葉区区民交流センター会議室
②みどりアートパーク
- ・従事者人員 ①約40人 ②3名
- ・受益対象者 ①学生2人 ②多数
- ・支出額 ①0円 ②2,278円

イ 地域交流イベントへの参加事業

- ・内 容 地域住民との国際理解、相互交流の場として以下を実施
①青葉区民まつり②青葉区区民交流センターまつり
- ・日 時 ①実施せず ②実施せず
- ・場 所 ①実施せず ②実施せず
- ・従事者人員 ①0人 ②0人
- ・受益対象者 ①0人 ②0人
- ・支出額 0円

ウ コーディネート事業

- ・内 容 国際理解を推進する団体に関わる企画推進コーディネート受託事業、各
ラウンジ、YOKE、行政、団体等との連絡調整
- ・日 時 通年
- ・場 所 青葉区区民交流センター会議室、YOKE、他団体 他
- ・従事者人員 約20人
- ・受益対象者 YOKE、行政、他団体等関係者 他
- ・支出額 549,006円

④ 区民交流センター

- ・内 容 区民交流センターの会議室予約管理、横浜市立図書館の図書取次業務
- ・日 時 通年
- ・場 所 青葉区区民交流センター
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 地域住民（外国人を含む） 多数
- ・支出額 4,535,164円

⑤ リモート促進事業

- ・内 容 ラウンジ事業における外国人相談対応強化事業の一環として区民交流セ
ンター内のWifi環境強化・整備などにともなう事業
- ・日 時 通年
- ・場 所 青葉区区民交流センター内青葉国際交流ラウンジ
- ・従事者人員 20人
- ・受益対象者 地域住民（外国人を含む） 多数
- ・支出額 347,742円